

### 人口の動き

人口総数	46,418	男	23,263
世帯数	9,137	女	23,155
転入	253	出生	81
転出	203	死亡	20
婚姻	36	離婚	4
		死産	4

(昭和35年12月1日現在、住民登録による)



静岡県富士市平沼279番地

発行所 富士市役所  
 発行人 富士市長 遠藤治  
 印刷所 加藤印刷所

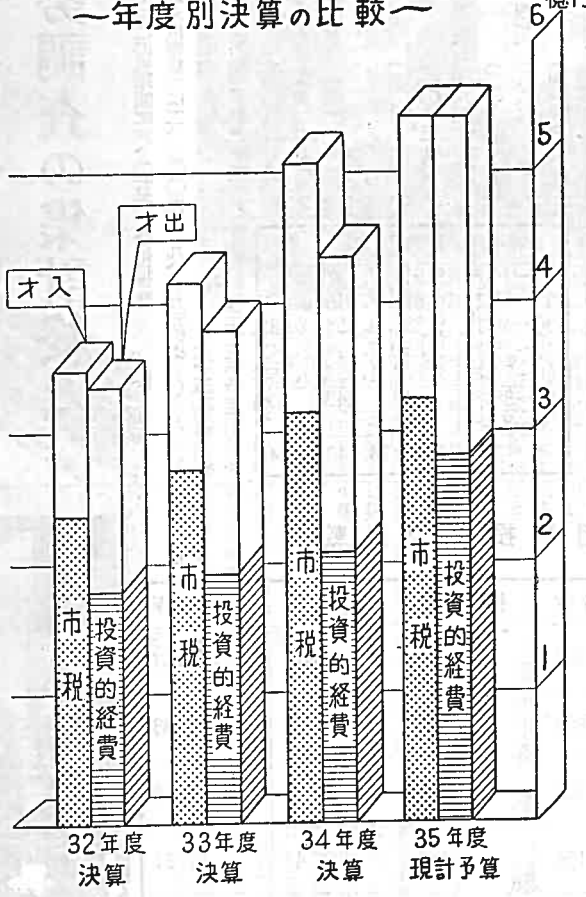
No. 65

昭和35年12月1日発行

## 財政事情の公表

### 順調に延びる市財政

皆様がお住いになつて居る富士市の財政は市民の皆様のご協力により、市税にまつてその大半がまかなわれております。そこで市では毎年二回、上半期と下半期に富士市の財政事情を公表し、市財政のありのままの姿を市民の皆さんにご報告申し上げてご理解いただき、今後の市勢の伸展に layers の協力とご支援をおねがいし、よりとす次第であります。今回は昭和三十五年上半期(昭和三十五年四月一日から昭和三十五年九月三十日まで)の分をお知らせいたします。



### 市財政の現状

#### 近代的生産都市へ伸展

県営事業に係る田子浦港が着々整備されます。また、市の財政事情は、皆さんがご協力により、市税にまつてその大半がまかなわれております。そこで市では毎年二回、上半期と下半期に富士市の財政事情を公表し、市財政のありのままの姿を市民の皆さんにご報告申し上げてご理解いただき、今後の市勢の伸展に layers の協力とご支援をおねがいし、よりとす次第であります。今回は昭和三十五年上半期(昭和三十五年四月一日から昭和三十五年九月三十日まで)の分をお知らせいたします。

**時況の状況**  
 公債(市の長期借入金)の現況は、四億六千四百五十二万三千円となっております。大蔵省資金運用部がその内ほとんどを占め、次いで郵政省簡易保険局及び公営企業金融公庫(水道資金)その他の順になっております。  
 その割合は資金運用部七三・六〇(三億四千九百九十九万五千円)、簡易保険局一五・二〇(七千四百五十九万九千円)、公営企業金融公庫十・三〇(四千七百六十一万五千円)その他〇・九〇となっております。公債を目的別についてみると右の表の通りであります。

### 昭和35年度一般会計歳入歳出執行状況表

(昭和35年9月30日現在)

歳入		歳出	
区分	科目	科目	区分
1	市税	1	議会費
2	地方交付税	2	市役所費
3	公営企業及財産収入	3	消防費
4	分担金及負担金	4	土木費
5	使用料及手数料	5	都市計画費
6	国庫支出金	6	教育費
7	県支出金	7	社会及労働施設費
8	寄附金	8	保健衛生費
9	繰越金	9	産業経済費
10	雑収入	10	財産費
11	市債	11	統計調査費
	才入合計	12	選挙費
		13	公債費
		14	諸支出金
		15	予備費
			才出合計

### 収入支出の概況

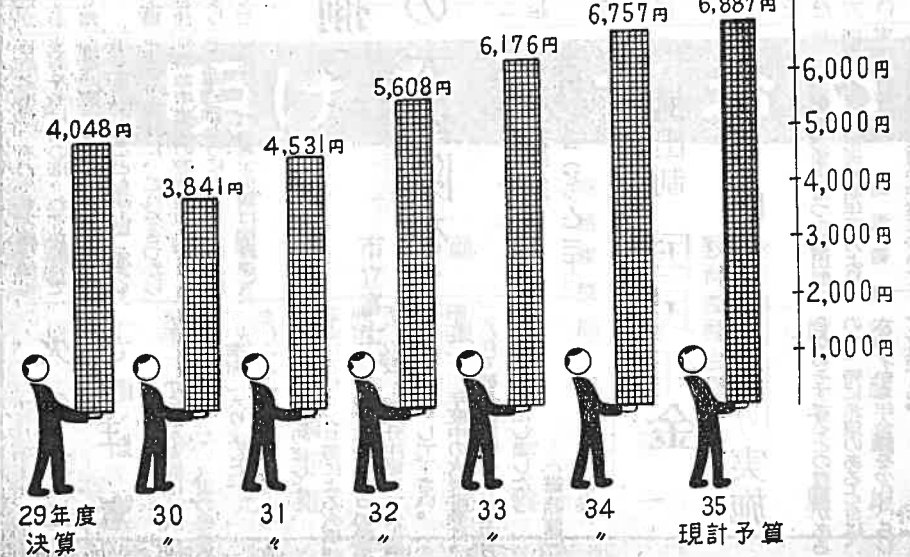
昭和三十五年上期(9、4、1、35、9、30)における収入支出の概況は、前年度に比し、一般計の予算執行状況は、事業面において土木費の増減維持費、費及新設改良費(松本、四ツ家線築造工事)の四十

区分	種類	内容	金額
1 基本財産	普通基本財産	大昭和製紙KK券	5,000,000円
	特別	(学校育英資金)	
2 積立金	現金及び有価証券	市役所庁舎建設積立金	559,070円
		預入先富士農業協同組合	605,502円
3 一般財産	普通財産	大昭和製紙KK券	1,925,000円
		日本勧業銀行	22,500円
		清水銀行	10,000円
		静岡銀行	10,000円
	債券	電話債券	985,000円
	土地	市役所敷地外	299,741m <sup>2</sup>
	家屋	市役所建物外	51,891m <sup>2</sup>
	行政財産	乗用車3台	2台
		ダット2台	2台
		トラック1台	1台
		三輪車3台	3台
		救急車1台	1台
		消防車8台	8台
		計24台	
	植林	植樹面積	7.451m <sup>2</sup>

### 住民の負担状況

九月末における市税の調定額は、総額2億9千6百63万3千160円、これを前年度と対比すると若干下廻つておりますが、その収入済額においては約3千万円の増となり、納税に示される各位の熱意に対して心から感謝する次第であります。

### 市税1人当り負担額のうつり



### タバコは市内で買いましょう

タバコ消費税は市税のうち約6%を占め、大きな財源になっております。

この広報は、市政のようすを市民の皆さんにお知らせするために、毎月一回発行して全世帯にもれなく配布しています。とじ込んで保存しておくくと便利です。

とする池田新農政の下では、日本の農業はいよいよ衰え、農民の経営難、員、現在党員連副会長